

Copyright©2006
全ての権利を保留します-大陸印刷

W251U ノートPCユーザーマニュアル

原始発行期日: 2006/02

本マニュアルによって、新ノートPCの設定ち使用を指導します。
本マニュアルのデータの正確性は慎重に検査確認され、通知なしに変更される場合があります。

事前同意されない場合は、いかなる形式また方式・電子・機械・コピー・録音或いはその他の方式で本マニュアルのいかなる部分を複製し、検索システムに記憶また伝送してはなりません。

登録商標

ここで使用する商品名は識別用のみであって、かつ各社の登録商標である可能性があります。

Microsoft®, MS-DOS, Windows®, と Windows® Sound System は Microsoft Corporationの登録商標です。

Intel®, Centrino™, Pentium® M, Banias, Calexico は Intel Corporationの登録商標です

Sound Blaster, Sound Blaster Pro は Creative Technology の登録商標です。

本マニュアルに記載されている全ての他社のブレンドまた商品名は各社の商標或いは登録商標です。

安全指示

下記の安全ルールを守ってください。貴方自身と貴方のノートPCの安全保護に役立ちます。

W251UシリーズノートPCをご使用になる時



注意:ポータブルコンピュータ長時間使用時、台座を直接置かないでください。長時間使用すると、コンピュータの台座が熱くなることより、皮膚がおかしくなり、また火傷になる恐れがあります。

- 自分でノートPCを修理しないでください。取付指示を必ず守って下さい。
- 電池をポケット・かばんあるいはその他の容器に置かないで下さい。金属物(車のキーなど)が電池をショートさせ、過度の電流の流れが高温を引き起こすと火傷になる恐れがあります。
- いかなる物品をAC変圧器の電源コードの上に置かないで下さい。またコードを人の足を引っ掛かる或いは踏まれない所に置きましょう。
- AC変圧器でコンピュータ使用またチャージ時、風通しのよい場所に、例えば机や床に置いて下さい。紙やその他の物品でAC変圧器を被ると、放熱作用が悪くなりますのでご注意ください。またAC変圧器を専用ケースの中に置いたままの使用は止めましょう。
- いかなる物品でノートPCの通風口を塞いだりすると、内部のサーキットがショートしたり、火事や電撃の原因になります。
- ノートPCは必ず付属品のAC変圧器と電池を使用して下さい。他の電池やAC変圧器を使用すると、火事や爆発の恐れがあります。
- 電池の交換方式が誤ると爆発の恐れがあります。

- 必ず同種類またメーカーより推薦された互換性のある電池を使用下さい。
- メーカーの指示に従って古い電池を処理して下さい。
- ノートPCの電源接続時は、AC変圧器の定額電圧が使用しようとする電源の定額電圧が一致していることを確認して下さい。
 - 数多くの北米と一部の極東の国、例えば韓国と台湾では115V/60Hzです。
 - 東日本では 100 V/50 Hzで、西日本では 100 V/60Hzです。
 - 数多くのヨーロッパ・中東と極東の国では 230 V/50 Hzです。
- AC変圧器を延長ケーブルに接続する場合には、延長ケーブルの電気絶縁定額電圧のアンペア数が延長ケーブルの定額電圧のアンペア数に越えていないことを確認して下さい。

- ノートPCの電源を切る時は、まず電源を切ってから、AC変圧器とコンセントとの接続を外してから、電池を取り出して下さい。
- 潜在的な電撃の発生を避けるため、激しい雷雨が発生した時、本商品にいかなるケーブルの接続や切断またメンテナンスやリセットは止めて下さい。
- 爆発を避けるため、電池を火の中に投げ込まないで下さい。廃電池の処理法は現地の関係者に問い合わせして下さい。
- ノートPC使用時、水平表面に置いて下さい。
- 旅行中、ノートPCを手荷物にしないで下さい。ノートPCは検査でX線を照射されても大丈夫ですか、金属探知機を通過しないで下さい。手でノートPCをチェックしたい時、必ず充電電池を用意し、ノートPCの電源をオンするように要求される時に使用して下さい。
- 旅行中、ハードドライブをノートPCから取外した時、ハードドライブを布或紙などの非導電物質で包んで下さい。ドライブを手でチェックする場合、ドライブをノートPCに取付けて下さい。ハードドライブは検査でX線を照射されても大丈夫ですか、金属探知機を通過しないで下さい。

て下さい。

- 旅行中、ノートPCを頭上の荷物入れに入れると、滑動よりダメージになる恐れがあります。またノートPCを床に落とすや機械に揺らされるのをご注意下さい。
- ノートPC・電池とハードドライブを環境中の危険因子、例えば泥・ほこり・食べ物・液体・極端温度と直射日光から避けて下さい。
- 温度及び/或いは湿度変化範囲が極めて大きい地区でノートPCを移動する場合、上部と台座に結露現象が発生することがあるので、ダメージになる恐れを避けるため、ノートPC使用前、事前に湿気を蒸発させて下さい。

注:ノートPCを低温環境下から温暖環境また高温環境へ持込んだ時、オンする前にPCをしばらくの間室温に適應させて下さい。

- ケーブル接続中断時、コネクタや電源コードのプラグを掴んで外して下さい。直接電源コードを引っ張らないで下さい。コネクタを引っ張り出す時、ピンが曲がることを避けるため、同時に引っ張り出して下さい。またケーブルを接続する前に、コネクタの極性を確認して下さい。
- ノートPCを掃除する前に、まず電源オフし、接続電源のプラグを外してから、電池を取り出して下さい。
- 内部のサーキットを取外す時、記憶体などを端の方で掴むようにして、コネクタピンを触れないで下さい。



通話設備使用時、火事・電撃また怪我の発生を避けるため、安全注意事項を必ず守って下さい。注意事項は下記事項が含まれています。

- 水の近くの場所に、例えば浴槽・洗面台・台所の水槽或いは洗浄水槽など、また湿っぽい地下室とプールの近くの場所でのご使用は避けて下さい。
- 電撃の発生を避けるため、激しい雷雨が発生した時、無線電話のご使用は止めて下さい。
- ガス漏れ時、電話からの通報は止めて下さい。

警告:下記の状況が発生した場合は、保証権利が失います

- *不当電池使用すると、爆発の恐れがあります。同種類また互換性のある電池を確認して下さい。
- *メーカーの指示に従って古い電池を処理して下さい。
- *破損また強くダメージされた或いは品質不良のディスクを本ディスクドライバーに入れると、ディスクドライバーが損害されまたディスクの資料が損なわれることがあります。このようなディスクは高速回転中、割れることがあります。このような状態を注意しないと、保証権がなくなることがあります。

規制注意事項

連邦通信委員会 (FCC) の注意事項

本機はFCC Part 15 Class Bデジタル装置の制限に準拠していることがテストと認定され、これら制限の目的は合理的な保証を提供することより、住宅地区を有害な電波干渉から適正に保護します。

本機を変更また改造すると、本機の権益を失うことがあります。本機をマニュアルの指示通りにインストールしまた使用しないと、使用中ラジオ通信に有害な電波干渉を起こす恐れがあります。しかし、特別なインストールは電波干渉を起こさないとは保証しません。もしこの装置はラジオやテレビ受信に電波干渉を起こした場合、装置の電源をオンオフすることより判断をし、ユーザーは下記の方法でこの電波干渉の抑制を推奨します：

- 受信アンテナの方向と位置を調整して下さい。
- 本機とレシーバーとの間の距離を増やします。
- 本機を異なるレシーバー回路のアウトレットに接続して下さい。
- エージェントや老練なラジオやテレビの技術者の協力を求めて下さい。
- 本機の全ての外部ケーブルはシールドケーブルを使用し、PCMCIAカードのケーブルはオプションマニュアルやインストール指示を参照して下さい。

連邦通信委員会 (FCC) の注意事項

PART 68 警告

本機はFCC Part 68 のFCC ルールに符合しています。本機の台座に貼り付けたラベルはその他の情報と本機のFCC登録番号及びリンガ等価番号 (REN, ringer equivalence number) が記載されています。要求された場合は、この情報を電話会社に提供する必要があります。

FCC Part 68 登録番号: 6CTTAI-25876-FB-E

REN: 0.8B

RENはあなたがどれくらいのデバイスを電話線に接続することができるかについて決定して、そして貴方の番号が掛けられた時、デバイスが鳴るようにします。全部ではないが数多くの地域でのデバイスの数値は5.0以下です。貴方の線路にコネク特できるパイスの数値を確定したい場合は、ローカル電話会社へ連絡して、貴方の最大REN数値を決定して下さい。

もし貴方の「モデム」が電話ネットワークにダメージを与えた場合は、ローカル電話会社は貴方へのサービスを一時中断します。できれば事前に連絡するが、或いはできるだけ速く連絡します。FCCに対して不満を言う権利を持っていると通知されます。

貴方の電話会社は設備・装置・プロシジャーを変更し、この変更は貴方の装置の正常機能に影響を与える可能性があります。もし影響が生じた場合は、事前に通知されて、貴方に中断されない電話サービスチャンスがキープされます。

CEの注意事項 (欧州連合)

シンボルはW251UシリーズノートPCはEMC 指令と欧州連合の低電圧指令の関連規定に符合することを示します。このシンボルはW251Uが下記の技術標準に符合することも示します。

- EN 55022— “情報処理装置のラジオ干渉に関する測定限度と方法”
- EN 55024— “情報処理装置-イミュニティ特性-測定限度と方法”
- EN 61000-3-2— “電磁両立性(EMC)-第3章-限度 第2節:高調波電流発生限度値(16 Aパーフェースを含む装置の主電源電圧限度値)”
- EN 61000-3-3— “電磁両立性(EMC)-第3章-限度-第3節:16Aパーフェースを含む装置が低電圧電源装置においての電圧変動と明滅限度値”
- EN 60950— “情報処理装置の安全性”



注:EN 55022 放出要求は2つの類型を提供する:

- Class A 一般商業地区。
- Class B 一般住宅地区。

BSMI 注意事項 (台湾のみ)

数多くのノートPCは、「經濟部標準監査局」(BSMI)によって、Class Bの情報処理装置(ITE)と分類されています。



R33006

法令遵守のため、上記のシンボルは「經濟部標準監査局」(BSMI)と一緒に商品に貼り付けています。



CCC 注意事項 (中国大陸のみ)

Class A システムにおいて、下記の警告が規制ラベルの近くに現れます。

警告:これはClass A商品です。国内環境では電波干渉を引き起こす可能性があるため、ユーザーは十分な考慮が必要です。



序言

このたびは、W251UシリーズノートPCをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。貴方の新PCは持ち運びやすい科学技術が採用され、イノベーションの特色を持っています。中には最先端の人間工学と精密な内部構造を組み合わせたので、貴方にコンパクト・強力そして操作簡単なPCを提供します。数多くの民衆・ビジネス及び個人化生産のためにデザインしたので、W251UシリーズノートPCはオフィス・家庭・外出時のベストチョイスです。

本マニュアルにはインストールと使用時の必要情報を記載し、読みやすい方式で特点を記述しました。

Content

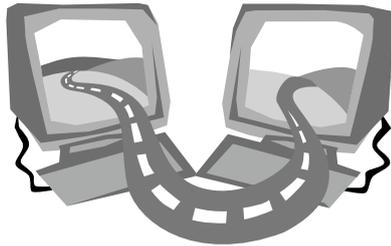
安全指示	I
管理事項	II
序言	V
第一章 概観	
1.1 W251UシリーズノートPCの外観	02
1.2 LEDインジゲーターの状態	05
第二章 基本操作	
2.1 電池パックを使用する	07
2.2 AC電源と接続する	08
2.3 貴方のノートPCの電源をオン・オフする	08
2.4 W251UシリーズノートPCのプログラムをインストールする	09
2.5 ロンチキーを使用する	09
2.6 キーボードの機能	10
2.7 タッチパッドを使用する	13
2.8 記憶装置	14
第三章 貴方のW251UシリーズノートPCを個人化する	
3.1 出荷時のプリセット状態への戻し	16
3.2 BIOS設定	18
3.3 BIOSのアップグレード方式	22
3.4 システムのアップグレード	24
3.5 貴方のW251UシリーズノートPCを保護する	25

第四章 周辺装置と接続する	
4.1 USBポートを使用する	27
4.2 外部インジゲーターと接続する	27
4.3 ポートリプリケータコネクタを使用する	28
4.4 LANポートを使用する	29
4.5 モデムポートを使用する	29
4.6 IEEE 1394ポート	30
4.7 PCI高速カード/新カードスロット	30
4.8 S-Vedioポートと接続する	31
4.9 SD/MMC/MS/MSプロカード	31
4.10 貴方のブルートゥースと無線装置を使用する	31

第五章 トラブルシューティング

5.1 よく訊かれる質問	33
--------------------	----

附録 A 規格	35
附録 B サービスセンター	37

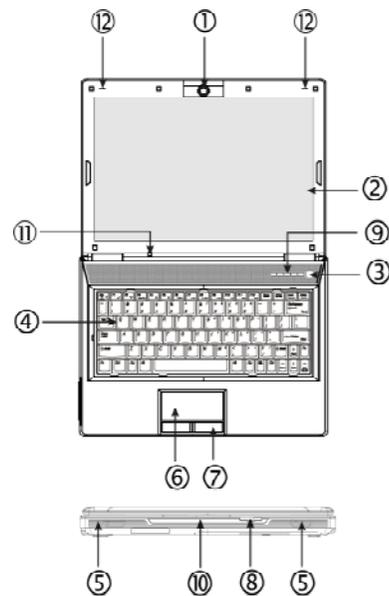


第一章 概観

この章節でまずノートPCの基本デバイスを説明してから、デバイスの機能を簡単に説明します。

1.1 W251UシリーズノートPCの外観。

▶前面図◀

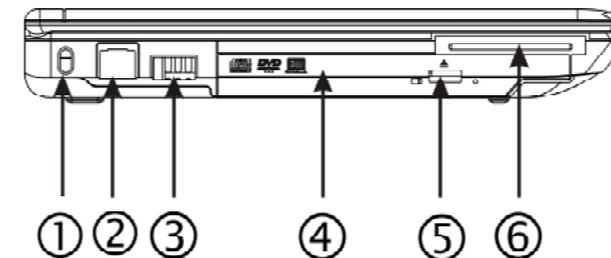


1. Webcam/デジタルカメラ
Webcamによって貴方は貴方の同僚或いは友人そして家族とテレビ会議ができます。また1.3メガ画素のデジタルカメラでもありません。
2. LCD乱反射カットディスプレイパネル
LCDは液晶ディスプレイ(Liquid-Crystal Display, LCD)の略で、資料

と画面の出力ディスプレイです。W251UのLCDディスプレイパネルは特別に“乱反射カット”を採用したので、はっきりした視覚経験を与えます。

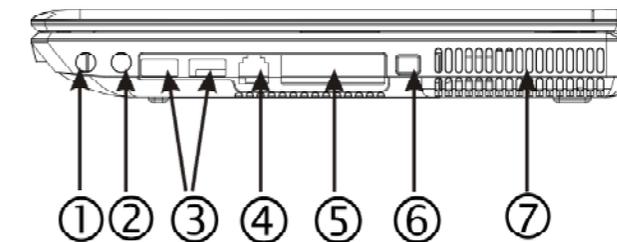
3. 電源ボタン
PCの電源をオン・オフし、またサスペンドモードから再開するボタンです。
4. キーボード盤
データを貴方のPCへ入力します
5. スピーカー
デュアルスピーカー出力ステレオサウンド
6. タッチパッド
ポインターを移動させ、ディスプレイのアイテムを選択と操作させます。
7. タッチパッドボタン
普通のマウスの左右キー機能と同じです。
8. メモリーカードスロット
SD/MMC/MS/MSプロモジュールを受け入れます(一度一枚を差し込んでください)。
9. ロンチキー
ボタンを押すとよく使われるプログラムが起動します。
10. LEDインジケータの状態(下記の第1.2章参照)
発光二極体(LEDs)よりPCの現在機能とコンポーネントの状態を示します。
11. 光センサー
使用時の環境照度を自動的に測定します。
12. デュアル アレイ マイクロフォン
貴方のW251UノートPCにはデュアルアレイマイクロフォンを一对取付けられたので、オーディオの出力を強化し、特にテレビ会議のために、音声認識システムを取付けました。

▶左面図◀



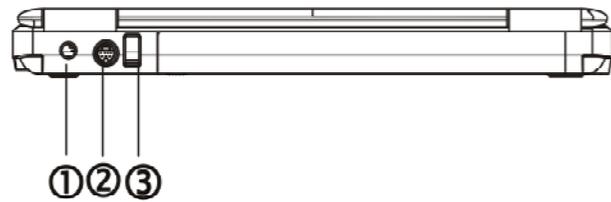
1. Kensingtonロックポート
互換性のあるKensingtonセキュリティロックと接続します。
2. LANポート
LANポートは構内通信網(LAN)を通して、貴方のPCをネットワークの中にあるPCと接続します。
3. USBポート
USB装置と接続します。
4. 光学ドライブ
光学ドライブを内蔵し、コンパクトディスク(CD)やDigital Versatile Disc(DVD)からプログラムをロードします。
5. 光学ドライブイジェクトボタン
光学ドライブからドライブトレイをイジェクトします。
6. 新カードスロット
新カード-互換性のあるモジュールを付加します。

▶右面図◀



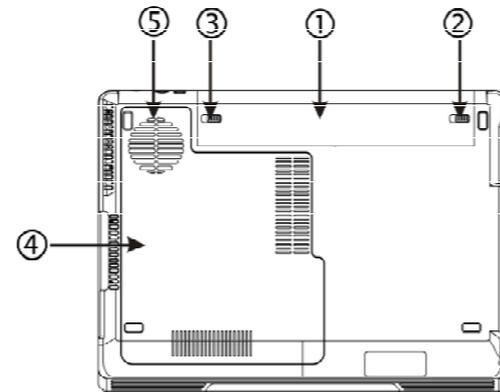
1. スピーカー/ヘッドフォンジャック
ステレオヘッドフォン・スピーカーやイヤホンと接続します。
2. マイクロフォンジャック
外部のマイクロフォンと接続します。
3. USBポート
貴方が好きなUSB周辺機器と接続します。
4. モデムポート
RJ-11ケーブルを通して電話ジャックと接続します。
5. VGA外部のビデオディスプレイポート
外部のモニターと接続します
6. IEEE 1394ポート
互換性のあるIEEE 1394(Firewire)装置と接続します。
7. ファン/放熱穴
ファンを内蔵し、PC内部の熱気を排出します。

▶バックビュー◀



1. 電源入力ポート
AC変圧器と接続します
2. S-Videoポート
外部のビデオ装置、例えばテレビと接続します。
3. USBポート
USB装置 (例えばUSBマウス・USBカメラなど) と接続します。

▶底面図◀

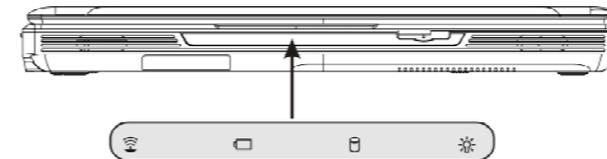


1. 電池室
リチウムイオン(Li-Ion)電池パック
2. 電池を取外すラッチ
ラッチを押して電池を取外します。
3. 電池ラッチロック
ラッチを左方向に押すと、電池室がロックされます
4. CPU/HDD/メモリー/無線Lanカード区画室
この区画室には、CPU・ハードドライブ・メモリーと無線Lanモジュールが含まれています。

****保証があるため、自分でPCのデバイスを取り付けまた取外さないことを勧めるが、より多い情報が必要であれば、エージェントを連絡して下さい。****

5. ファン
内部コンポーネントの熱気を排出します。

1.2 LEDインジゲーターの状態



☀ 電源

PCの電源をオンする時、ブルーライトが点灯し、サスペンドモード時、ブルーライトが点滅します。
PCの電源をオフまた休止状態になる時、ブルーライトが消灯します。

🔋 電池インジゲーター

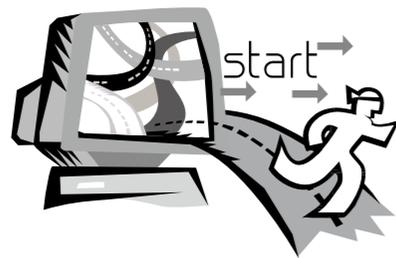
電池インジゲーターは電池が充電中・未充電・充電済みの状態を示します。

💾 ハードドライブインジゲーター

ハードドライブインジゲーターよりアクセス状態を示します。

📶 無線LAN検知器

まず無線LAN検知器より無線ネットワークと接続しているかを示します。



第二章 基本操作

本章でW251UノートPCの操作法・AC変圧器との接続・PCのオンとオフ・タッチパッド・キーボード・ホットキー・電池などの使用を含んで説明します。もし貴方はPCと操作システムの初心者なら、新しい興奮領域に導きます。

2.1 電池パックを使用する

W251UシリーズノートPCは下記の電源で操作可能とデザインされています。

- AC電源
(AC変圧器を電源コンセントと接続します)
- リチウム(Li-on)電池パック

できるだけAC変圧器を使って下さい。AC変圧器を使用不能時のみ電池パックを使って下さい。充電可能なリチウム電池パックより、外部電源と接続せずに、W251UノートPCを操作することができます。AC変圧器接続時、電池が直ちに充電されます。充電時、インジゲーターパネルにある電池充電アイコンが点灯し、充電完了後、消灯します。PCオフ時、2.5時間のみで快速充電し、普通の充電時間は3.5時間もかかります。

- ファックスモデム・テレビ会議・オーディオ装置を使うと、電池の消耗が速くなります。
- インジゲーターの明るさを低くすると、電池の消耗が節約されます。
- 充電が完全になっていない時、できるだけ充電が完全に終了してから使用して下さい(AC変圧器を取外す前に)。電池使用前、まず電池のパワーをチェックすることを強く薦めます
- リチウム電池は傷つきやすいので、他の変圧器で充電すると、火事や爆発の恐れがあります。

▶電池交換◀

長時間使用すると、電池が段々弱くなるので、電池が消耗している表示が現れたら、電池を交換使用して下さい。

電池の交換ステップは下記の通りです。

1. 貴方のPC電源をオフします
2. 蓋を閉じてから、PCを裏返しにします。
3. 電池ラッチ(1)を左に向かって、電池が取外されるまで押します。
4. 新電池が正しい取り付け方向を確認してから、電池室に取り付けます。

▶AC変圧器のメンテナンス◀

- 本変圧器を他の装置と接続しないで下さい。
- 電源コードを踏まないでまた上に重いものを置かないで下さい。電源コードと他のコードを人の足を引っ掛かない所に置きましょう。
- 電源コードを取外す時、電源コードを引っ張らないで下さい。プラグを掴んで外して下さい。
- 延長ケーブルに接続する場合には、延長ケーブルの電気総定額電圧のアンペア数が延長ケーブルの定額電圧のアンペア数を越えてはなりません。壁のコンセントに接続する場合には、電気総定額電圧のアンペア数がフーズの定額電圧のアンペア数を越えてはなりません。
- 貴方のノートPCをプラグに接続前、電気電圧を確認して下さい。電源規格が分からない時、現地のエージェントや電力会社と連絡して下さい。

2.2 AC電源と接続する

AC変圧器はAC電源(交流電源)をDC電源(直流電源)に変換させ、またPCへの電源電圧を下げます。100から240ボルトの間なら、20ボルト、3.25アンペアの自動調整が可能であって、異なる電圧地域においても、ノートPCを使うことができます。

注意: 推薦されたAC変圧器と電源コードを使用して下さい。誤って変圧器を使用すると、貴方のノートPCにダメージを与えることがあります。ゆえに、誤って変圧器の使用によって、生じた故障は、保証されません。

下記の手順で電源を正確に接続して下さい:



1. 電源コードをAC変圧器と接続します。
2. AC変圧器をPCの後ろのDC電源ポートに挿入します。
3. AC変圧器のコードのプラグをACのコンセントと接続します。

2.3 貴方のノートPCの電源をオン・オフする

▶ 貴方のノートPCの電源をオンする ◀
ノートPCの上蓋を開けて、電源ボタンを1~2秒押し続けます。オンしたら電源インジゲーターのブルーライトが点灯します。

▶ 貴方のノートPCの電源をオフする ◀
しばらくの間ノートPCを使用しないなら、ノートPCの電源をオフして下さい。電源をオフする前に、まず全てのプログラムをクローズしてから、応用プログラムをクローズした方が良いです。

ノートPCの電源をオフした後、長時間使用したLCDパネルをしばらく明けておく習慣を身に付けて下さい。そうしたら、ノートPCの内部がクールオフします。

パネルをすぐ閉めると熱気がLCDのスクリーンへ伝わり、常にしていると、スクリーンの寿命が短くなります。もっとも大切なのは、ノートPCの電源をオンしてから、電池節約機能に入っていない場合は、絶対に長時間LCDパネルを閉じないで下さい。

▶ サスペンドモード ◀
貴方はダイアログボックスの中の電源オプション/アドバンスで電源管理を設定することができます。電源オプションのダイアログボックスの中で、数個の操作機能があるので、しばらくの間ノートPCを使用しない場合は、ノートPCの電源供給状態を調整することができます。

2.4 W251UシリーズノートPCのプログラムをインストールする

もしW251UシリーズノートPCはオペレーティングシステムをインストールした場合は、できれば必要なデバイスドライバーをインストールした方が、ノートPCのハードウェアの機能が適当に作動します。ドライバープログラムをインストールする前に、まずあなたのエージェントにオペレーティングシステムと一緒にインストールしたかのを確かめてから、インストールしていない場合は、下記の手順でインストールして下さい。

1. 貴方はノートPCの包装の中に、下図のようなドライバーディスクを確認して下さい



2. ドライバーディスクをCD R-W或いはDVD-RW (オプション)の中に入れます。自動的に(Auto Run)が執行され、インストールを完成します。

2.5 ロンチキーを使用する

パワーボタンの左方にあるイージーアクセスボタンを押すと、簡単にインターネットと電子メールクライアント(例えばMicrosoft® Outlook)に入れます。

電源ボタンの横のロンチボタンが5つあります。



1. 無線/ブルートゥース
このボタンを押すと、無線機能が起動します。
2. ファンレス
このボタンを押すと、ファンが静かになります(安静モード)。
3. マルチメディア
押すとマルチメディアプレーヤーがロンチされます。
4. 電子メール(E-Mail)
このボタンで貴方の電子メールクライアント(例えばMicrosoft® Outlook)に入れます。
5. インターネット
Internet Explorer Browserをオープンします。

2.6 キーボードの機能

W251UシリーズノートPCには一つの特別にデザインされた標準キーボードが付いて、これには色々な特徴があります。

基本キーパッド

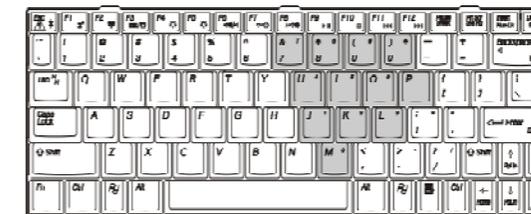
キーパッド	機能説明
	<Enter>キーで指令を執行します。数多くのテキスト編集プログラムの中で、伝統のタイプライターと同じように、<Enter>キーを押すと、強制改行(hard carriage return)します。
	<Esc>キーを押すと、指令をキャンセルまたコマンド或いは機能からエスケープします。
	<Insert>キーは挿入キーです。このキーを押すと、挿入空タイプオーバーモードに変更します。
	<Fn>+<PrtSc>キーはプリントスクリーンキーです。このキーを押すと、スクリーン全体をマップし、貴方の特有の使用法を他人とシェアすることができます。
	キーは削除キーです。このキーを押すと、カーソルの右側の字や標識されたテキストまたアイテムが削除されます。
	<Pause>キーを押すと、指令の執行が一時停止され、もう一度押すと、指令の執行に戻ります
	<Fn>+<Break>キーを押すと、コマンド執行が一時停止になります。別のキーを押すと、コマンド執行が再開されます。

	<Shift>キーはタイプ時、他のキャラクターキーとこのキーと一緒に押すと、大文字になります。このキーを他の二文字キー(キーボードの第二列目)のキーと一緒に押すと、大文字が標識されるキーになります。このキーもまた他のキーと結合すると、数多くの応用プログラムのあるコマンドを執行します。
	<Tab>キーを押すと、カーソルを右側のある一定位置に移動させます。このキーの機能は伝統のタイプライターと類似しています。
	<Ctrl>キーはコントロールキーです。このキーを他のキーと結合すると、数多くの応用プログラムのあるコマンドを執行します。
	<Alt>キーはオルトキーです。このキーを他のキーと結合すると、数多くの応用プログラムのあるコマンドを執行します。

	<Fn>+<Scr Lk>キーは、数多くのプログラムにおいて、カーソルを移動せずに、画面をスクロールすることができます。これらのキーは、ブルーに色分けされたキーです。
	<Caps Lock>キーは、数多くの応用プログラムに用いられ、大文字状態を維持します。
	上方向キーです。カーソルを上方へ一行移動させます。
	下方向キーです。カーソルを下方へ一行移動させます。
	左方向キーです。カーソルを左方へ一隔移動させます。
	右方向キーです。カーソルを右方へ一隔移動させます。
	<Home>キーによって、カーソルを画面或いはその行の最初へ移動させます。
	<PgUp>キーによって、カーソルを上方へ一画面移動させます。
	<PgDn>キーによって、カーソルを下方へ一画面移動させます。
	<End>キーによって、カーソルを画面或いはその行の最後へ移動させます。

特殊機能キー

▶組込型テンキーパッド▶

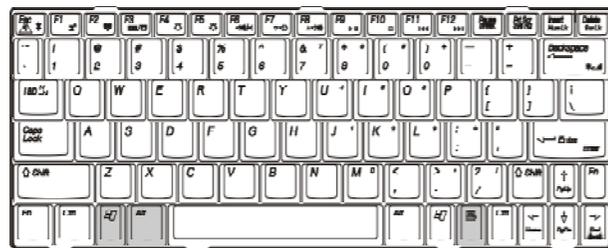


組込型テンキーパッドの機能はデスクトップキーボードと同じです。小文字としてキー・キャプスの右上方に現れます。

望むアクセス	テンキーパッドロックオン	テンキーパッドロックオフ
組込型テンキーパッド	一般方式で数字を入力する	Fnキーを押したまま、カーソルコントロールキーを用いる
主要なキーボードのキー/組込型テンキーパッド	Fnキーを押したまま、組込型テンキーパッドに数字を入力する	一般方式で文字を入力する

注:PCが外部キーボードやキーパッドと接続した場合は、Numlock(テンキー)の機能は内蔵キーボードから外部キーボードやキーパッドへ変更します。

▶Windows キー◀



キー	説明
+[F1]	+F1 説明とサポート画面をオープンします
+E	+ E マイコンピュータを捜します
+F	+ F ドキュメントを捜します
+M	+ M 全てのウィンドウズを最小化にします
+ Shift + M	+ Shift + M ウィンドウズ最小化を解除します
+ R	+ R 実行ダイヤログボックスを示します
+ Tab	+ Tab 次のタスクバーボタンを起動します

▶基本キーボード◀

貴方は文字・数字・句読記号及びその他の特殊記号を入力することができます。



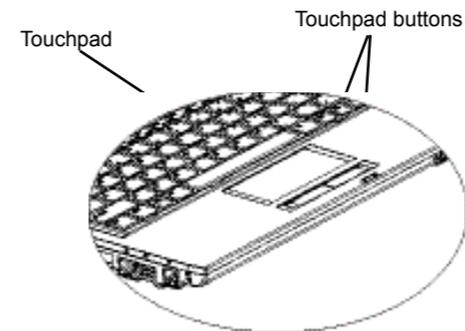
▶Fnキー◀

同時にFnキーと他のキーを押すと、キーボードの使用機能が増えます

[Fn]+[F1]	[Fn]+[F1]サスペンドモード スイッチ
[Fn]+[F2]	[Fn]+[F2]無線機能を起動や停止する
[Fn]+[F3]	[Fn]+[F3]LCDやCRTの間でモニターをスイッチする
[Fn]+[F4]	[Fn]+[F4]スクリーンの照度を上げる
[Fn]+[F5]	[Fn]+[F5]スクリーンの照度を下げる
[Fn]+[F6]	[Fn]+[F6]オーディオミュート
[Fn]+[F7]	[Fn]+[F7]ボリュームを下げる
[Fn]+[F8]	[Fn]+[F8]ボリュームを上げる
[Fn]+[F9]	[Fn]+[F9]メディアプレーヤーを起動や一時停止する
[Fn]+[F10]	[Fn]+[F10]メディアプレーヤーを停止する
[Fn]+[F11]	[Fn]+[F11]前のメディアプレーヤーへスキップする
[Fn]+[F12]	[Fn]+[F12]次のメディアプレーヤーへスキップする
[Fn]+[Esc]	[Fn]+[Esc]ブルートゥースを起動や停止する
[Fn]+[Backspace]	[Fn]+[Backspace]光センサーを起動します。

2.7 タッチパッドを使用する

タッチパッドは感圧 (pressure-sensitive) 装置であって、二ボタン式マウスの機能と同じで、主にスクリーンのカーソルを移動させます。



タッチパッドは感圧装置であるので、ダメージしないように注意しなければなりません。下記の予防措置を注意して下さい。

- タッチパッドにはほこり・液体また油と接触しないで下さい。
- 指が汚い時、タッチパッドを操作しないで下さい。
- タッチパッドやタッチパッド ボタンの上に、重いものを置かないで下さい。

▶クリック◀

貴方は指でパッドの上に滑动させて、カーソルを特定アイテムまで移動させてから、タッチパッドの下方の左キーをシングルクリックし、或いはタッチパッドを軽く触れれば、選択できます。

▶ダブルクリック◀

貴方はまた指でパッドの上に滑动させて、カーソルを特定アイテムまで移動させてから、タッチパッドの下方の左キーをダブルクリックし、或いはタッチパッドを軽く触れれば、選択できます。

▶ドラッグとドロップ◀

貴方は指でパッドの上に滑动させて、カーソルを特定アイテムまで移動させてから、タッチパッドの下方の左キーをシングルクリックし、必要アイテムを選択してから、タッチパッドの上で指を滑らせるように、そのアイテムをドラッグします (同じスピードでタッチパッドを軽く二回クリックすると、マウスのダブルクリックと同じ)。

▶画面スクロールキー◀

貴方はタッチパッドの上でスクロールキーを押すと、画面がスクロールされます。

貴方は”スタート/コントローラー/マウス/ボタン”の中で、タッチパッド設定を調整できます。タッチパッドの操作方向を、例えば右手から左手操作へ変更することができます。同時に、カーソルのスピードもマウスのクリック時間の調整と同じように調整できます。

2.8 記憶装置

▶ハードディスク▶

W251UシリーズノートPCには2.5インチのIDEハードディスクドライバーが内蔵されているので、PCのオペレーティング システムと全てのソフトウェアプログラムを記憶することができます。

- ➡もしハードディスクドライバーを交換したい場合は、現地のエージェントと連絡し、ハードウェアの関連情報を手に入れて下さい。
- ➡貴方は標準ハードディスクドライバーを大容量のドライバーに交換し、システムの記憶容量を増やすことができます。
- ➡PCとハードディスクへのダメージを避けるため、ハードドライバーを取外す前に、まずPCの電源をオフして下さい。ハードディスクアクセス中、PCを振動や移動しないで下さい。

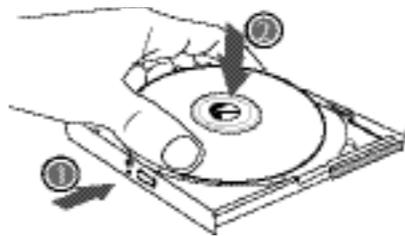
▶光学ディスクドライブ▶

W251UシリーズノートPCは下記の中から種類を提供している:
DVD combo/ DVD Dual/ DVD-Super Multi

普通は光学ドライブを使って、オペレーティング システムとソフトウェアプログラムをインストールします。ドライブの中のディスクを取り出してから入れます。

1. 光学ドライブのエjectボタンを押すと、ドライブトレイが少々飛び出してから、トレイをゆっくり引っ張り出して下さい。
2. ラベル面が上方へ向くように、ディスクをドライブトレイに載せて下さい。
3. ディスクをスピンドルの上に載せてから、固定するため、軽く押しして下さい。

4. ドライブトレイを軽く押しして下さい。

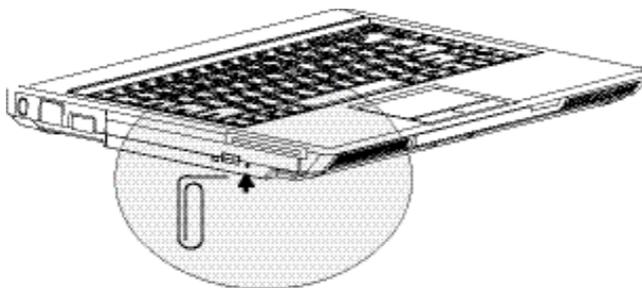


警告: PCが光学ドライブから読み取りしている時、インジケータが点灯します。消灯してから、ディスクを取り出して下さい。

警告: ドライブトレイに異物を載せたり、無理してトレイを開けたり、閉めたりしないで下さい。使用后、ほごりの侵入を防ぐため、閉めて下さい。

もしディスクが取り出せない場合は、クリップ(或いはピンや細い金属棒)を使って、緊急エject穴を挿入すると、ドライブトレイが開けます。

もし停電によって、ディスクをドライブから取り出せない場合も、この方法を使って下さい。



2.9 W251Uカメラを紹介します

貴方のW251UノートPCはカメラが内蔵されています。このカメラによって、貴方はいつでもどこでも、目の前にいるように、貴方の同僚或いは友人とテレビ会議ができます。またデジタルカメラ(解像度1.3メガ画素)を使って、直ちに撮影することができます。



▶cMEエディションのプロ復元の設定を執行します◀

下記の手順で執行して下さい。

1. メニュースクリーンで”出荷時の設定” (Factory Restore) を選択すると、復元状態のメニューが現れます。
2. 復元機能を選択する:
 - 望む機能をクリックするまで
 - Tabキーを選択機能がフレームされるまで押したまま、次はスペースバー(space bar)を押す。

ブートパーティション復元 (Recover Boot Partition) —もし貴方のPCがすでに区切りされた場合は、この機能を選択して、起動できる原始状態へ復元します。全てのPCがこの機能を搭載されているとは限りません。

フルドライブ復元 (Recover Full Drive) —もし貴方のPCが区切りされていない場合は、また全部のドライブへ復元したい場合は、この機能を選択して下さい。全部のプライマリ ドライブ (通常はC:) が復元します。

キャンセルとイグジット (Cancel and Exit) —もしFirstWareプロ復元プログラムを執行しない場合は、この機能を選択して下さい。

- もしどのような機能を選択したら良いかが分からないし、また同時に削除されるファイルを減らしたい場合は、まずブートパーティション復元 (Recover Boot Partition) を執行して下さい。
- もし上記の機能を選択後、応用システムは成功に復元されていない場合は、もう一度FirstWareプロ復元プログラムを執行してから、第二機能の”フルドライブ復元 (Recover Full Drive) ”を選択して下さい。
- もし貴方のドライブが区切りされていない場合は、”フルドライブ復元 (Recover Full Drive) ”を選択しない方が良くアドバイスします。

3.1 出荷時のプリセット状態への戻し方

1. まずノートPCの電源をオンして下さい。もしすでにオンしてなら、リスタート/リセット(restart/ reset)を押して下さい。
2. スクリーンの起動画面(ロゴ・グラフィック・テキスト)が現れた場合は、F9キーを押します。(通常の場合、F9はプロが復元時に設定起動用の”ホットキー (hot key) ”である)を押します。もし作動しない場合は、PCメーカーへ問い合わせして下さい。



スクリーンにcMEコントローラーが現れた場合は、cME応用状態に入ります。

貴方のPhoenix cMEコントローラーは上記とは違うし、応用可能の数量も異なるかもしれません。

- 一般環境において、貴方はFirstWareプロ復元の設定プログラムが現れた時、マウスで望むメニューオプションを選択します。もしマウスが作動しない場合は、TabとEnterキーで望むオプションを選択して下さい。

第三章 貴方のW251UシリーズノートPCを個人化する



本章ではBIOSの設定方法を説明します。W251UシリーズノートPCの設定機能によって、貴方は自分で大事なシステム設定をインストールすることができます。同時に、本章ではシステムのオペレーティング機能を強化するためのアップグレードを説明します。

どんな機能を選択しても、本図案に類似するダイアログボックスが現れます。

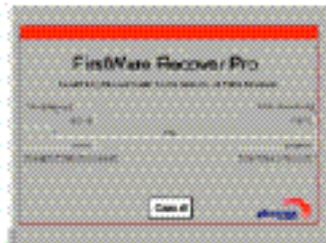
- もし継続して復元を執行する場合は、Yes或いはTabキーを押してから、スペースバー(space bar)を押して下さい。(Noを選択すると、前の画面へ戻り、FirstWareプロ復元プログラムから抜けます)。

復元プログラムが開始されると、FirstWareプロ復元プログラムの画面が現れ、この時は、他の選択が現れません。

FirstWareプロ復元プログラムの設定が執行された後、システムは出荷時設定モードへ戻ります。もし全てのハードドライブ(ブートパーティションのみではなく)を選択した場合は、全てのデータ(ファイル)とインストールしたプログラムは、全部削除されます。

▶復元プログラムをモニターリングする◀

FirstWareプロ復元プログラムの設定が執行された時、画面を通して、復元プログラムの状態をモニターリングすることができます。復元プログラムの設定が執行された時、画面に下記のデータが現れる:



- 復元のパーセンテージ。
- 進行した時間。
- 剰余時間。

FirstWareプロ復元プログラムが完了までは約15分間から1時間かかり、それは復元範囲の大きさによります。出荷時設定した応用プログラムと機能が多ければ、かかる時間も長くなります。

- 全復元データ数(千バイトで計算)。

キャンセル”キャンセル(Cancel)”を選択すると、全てのプログラムが停止され、システムも元のままに維持されます。今度で復元プログラムを執行すると決めた時に、”キャンセル(Cancel)”を選択するようにアドバイスします。

▶復元成功◀

復元プログラムの執行が成功した後、下記の状況が自動的に現れる:

- 画面にFirstWareプロ復元プログラムが100%完了を示します。
- PCが再起動されます。
- 応用システムの執行開始し、PCに現れます。

応用システムより画面を起動し、復元成功の画面へ戻ります。

この時は応用システムを操作開始しても良いし、出荷時設定の機能も復元したが、貴方の個人ファイルが全部削除されています。

FirstWareプロ復元プログラムはまたPCの中に存在し、将来二度と復元プログラムを執行したい時に用いられます。

3.2 BIOS設定

BIOS設定機能によって、貴方はPCの基本的なセッティングを設定することができます。PCの電源がオンすると、システムは設定情報とハードウェアを読み取ってから、正確に操作します。貴方はBIOS設定を変更することによって、PC起動の設定情報を変更することができます。例えば、貴方はPCの安全設定と管理設定を変更することが可能です。貴方はPCの電源をオンする時のみBIOS設定機能に入れるし、即ち電源をオンしてからウインドズ画面が現れるまでに進入することができます。もしPCがすでにスタートした場合は、もう一度リスタートして、F2キーを押すと、BIOS設定機能に入れます。

▶BIOS設定情報のナビゲートと進入◀

下記のキーで選択や進入へ進む:

Item	Description
← →	← → 画面選択
↑ ↓	↑ ↓ 上下移動で選択し、Enterキーを押して進入
+ -	+ - 機能変更
Tab	Tab 範囲選択
F1	F1 ヘルプ機能
F10	F10 変更保存とイグジット

ESC

ESC どんな画面においてもイグジットできません。もし保存しないままBIOS設定から抜きたい場合は、メインメニューへ戻してから、ESCキーを押して下さい。

ある所はユーザーが数値を変更しても良いが、他はシステムの元の設定値を維持し、変更してはなりません。メインメニューを変更した場合は、Enterキーを押して、サブメニューに入ります。ESCキーを押すと、前のメニューへ戻ります。

▶メインメニュー◀

BIOS設定機能

Main	Advanced	Security	Boot	Info	Exit
System Time: [23:43:17] System Date: [01/01/2006]					Item Specific Help
▶ PATA Hard Drive: [ST98823AS] ▶ CD-ROM/DVD-ROM: [None]					<TAB>, <Shift-Tab>, or <Enter> Selects field.
F1 Help ↑↓ Select Item -/+ Change Values F9 Setup Defaults					

▶アドバンスメニュー◀

BIOS設定機能

Main	Advanced	Security	Boot	Info	Exit
▶ Video Features ▶ Internal Devices Configurations					Item Specific Help
Plug & Play O/S: [WinXP]					Select options for video display
USB BIOS Legacy Support: [Enabled] Resume On LAN: [Disabled] ATA Control Mode: [Enhanced] AHCI Configuration: [Enabled]					
F1 Help ↑↓ Select Item -/+ Change Values F9 Setup Defaults					

▶安全性設定選單◀

BIOS設定機能

Main	Advanced	Security	Boot	Info	Exit
Boot Menu: [Enabled] Boot Time Diagnostic Screen: [Disabled] Preboot Execution Environment: [Enabled]					Item Specific Help
▶ Boot Device Priority					The Boot Menu Disable or Enable
F1 Help ↑↓ Select Item -/+ Change Values F9 Setup Defaults					

▶ブートメニュー◀

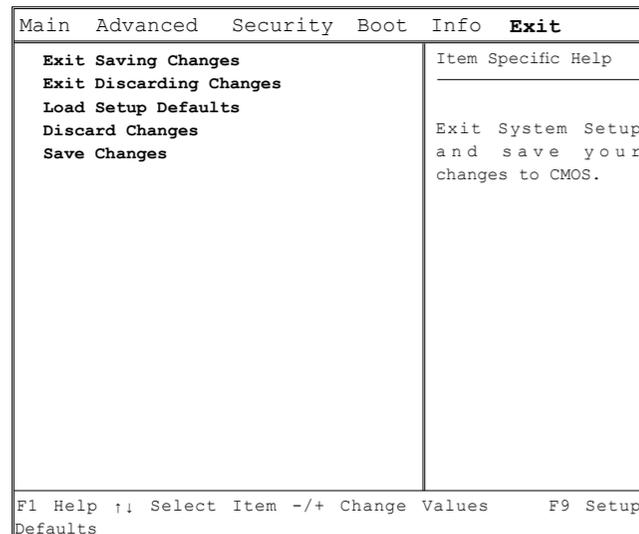
BIOS設定機能

Main	Advanced	Security	Boot	Info	Exit
Supervisor Password Clear User Password Is: Clear HDD Password Clear HDD Master ID 19893855					Item Specific Help
Supervisor Password [Enter] User Password [Enter] HDD Password [Enter]					Supervisor Password controls access to the setup utility
Password on boot: [Disabled]					
F1 Help ↑↓ Select Item -/+ Change Values F9 Setup Defaults					



▶イグジットメニュー◀

BIOS設定機能



ユーザーパスワードの変更

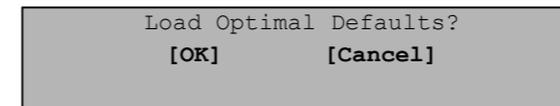
貴方は設定機能の変更或いはユーザーパスワードを除去することができますが、管理者のパスワードを除去することができません。そうしないと、ディスクへのアクセスはできません。

管理者のパスワードを変更する

ユーザーパスワードを設定する前に、まずは管理者のパスワードを設定しなければなりません。“管理者のパスワードを変更する”を選択した後、新パスワードをキーインして、確認するため、もう一度キーインします。パスワードは6コの英数字が必要です。もしパスワードを誤ってキーインした場合は、ESCを押して再スタートします。

CMOSプリセット値をリセットする

メインメニューで改めてCMOSパラメーターをリセットするのが可能で、画面に入ってから、“標準プリセット値をロードする”を選択する:



[OK]を選択して、CMOSプリセット値をリセットします。

イグジットと保存

- 変更保存とイグジット
この機能を選択し、全ての設定が保存された後、再起動して新設定を執行します。(F10を押すと、変更保存とイグジットできます)
- 変更放棄とイグジット
この機能を選択することより、変更を放棄し、再起動した後、旧設定が保留されます。)

3.3 BIOSのアップグレード方式.

W251UシリーズノートPCはEPROM Flash BIOSチップを使用しているため、簡単にBIOSプログラムのアップグレードになれます。

BIOSを更新すると、全ての自分設定が消えるので、技嘉ウェブサイトで(<http://www.gigabyte.com.tw>)で最新のアップグレードツールを取得して下さい。

DOSの中で升級BIOSをアップグレードする:

1. BIOSアップグレードディスクをディスクドライブの中へ入れます。(USB FDD、USB Flash Disc或いはフロッピーディスク)
2. ディスクをディスクドライブの中へ入れて、電源をオンします。
3. DOSプロンプトの中で、下記のコマンドを入力します。

```
A:\>Phlash16 xxxx.wph /s /c /mode=3
or
A:\>XXXXXX.BAT (Batch file for BIOS file)
```
4. システムは現在自動的にアップグレードを執行しています。
5. アップグレード終了後、PCは自動的にオフします。

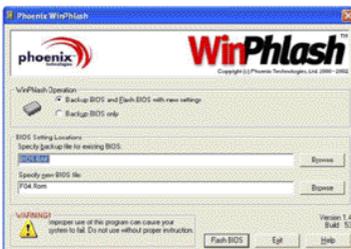
Windowsの中でアップグレードする:

1. 技嘉ウェブサイトで:<http://www.gigabyte.com.tw> (最初のページ>技術支援>ノートPC > BIOS > W511のBIOS)で①BIOS Sアップグレードツール(WinFlash)と②最新のBIOSアップグレードバージョンをダウンロードします。
2. ダウンロードしたファイルをUnzipします。

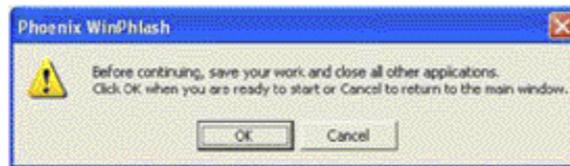
- Unzipのホルダーの中でsetup.exeを執行します。
- WinFlashプログラムをインストール成功後、<開始>を押して、<プログラム集>をクリックすると、WinFlashプログラムのホルダーが現れ、WinFlashをクリックします。



- 望む作業方式を選択します。“Backup BIOS and Flash BIOS with new settings”（新設定値でBIOSとFlash BIOSをバックアップする）を選択すると、以前の設定値が削除されます。バックアップファイルと新BIOSファイルの位置を指定します。新設定値を再設定完了後、Flash BIOSを押します。



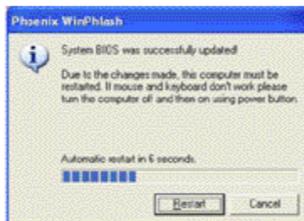
- OKを押して、このflashプログラムが執行されます。



- 執行状態はポップアップウィンドウに示され、執行を中断せずに、プログラムをスムーズに執行させて下さい。



- システムは改めてPCを起動し、プログラムを成功に完成させます



3.4 システムのアップグレード

貴方のPCは最高機能の画面ディスプレイシステムを搭載して、現在のマルチメディアコンピュータ形態を満足します

▶スクリーンコントロール◀

照度

- 機能キーで照度上げさせたり、下げさせたりします。
- ・ <Fn> + <F4> LCDディスプレイの照度を下げます。
 - ・ <Fn> + <F5> LCDディスプレイの照度を上げます。

解像度

- “マイコンピュータ・コントローラー/表示とテーマ/ディスプレイ”をクリックし、“設定値”をクリックします。ダイアログボックスが現在の解像度を現します。
- “スクリーン解像度”の下方に、スライドバーを利用してスクリーン解像度を調整します。通常はプリセットされた解像度を使用します。

注意:プリセットされた解像度より低い解像度を使用すると、顔面が縮小されます。DOSモードでも同じ結果がでるし、原因は640 x 480の解像度を使用しています。

▶デュアルディスプレイ◀

Windowsシステムにおいて、もう一つのモニターを接続すると、画面は貴方のノートPCのLCDスクリーンに同時に現れるし、その中の一つのみ選択して、もう一つを閉じることもできます。

- コントローラーをクリックします。
- “表示”をダブルクリックし、ディスプレイのダイアログボックスが現れます。
- “設定値”をクリックします。
- “アドヴァンス”ボタンをクリックします。
- “Intel® Graphics Media Accelerator Driver for Mobile”を選択します。



シングル画面

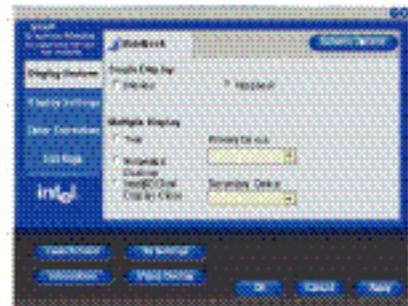
貴方は一つスクリーンを選択して、プライマリー画面をすることができます。シングル画面モードにおいて、ビデオ・ディスプレイでホットキーを使用することができます。例えばFn+F5キーを押すと、照度が持続して上げられます。

ミラー画面

ミラー画面モードにおいても、ビデオ・ディスプレイでホットキーを使用することができます。Fn+F5キーを押すと、照度が持続して上げられます。CRTもLCDディスプレイもこの機能を執行することができます。

提示:ディスプレイがスムーズに作動させるため、外部にモニターを接続する時、まずモニターダイアログボックスで出力モードを変更してから、ビデオ・ディスプレイでホットキーを使用して下さい。

注意:LCD画面はより明るいかより暗い画素が現れる可能性があつて、これはLCDも製造に制限されているが、LCDディスプレイの機能には、影響を与えません。

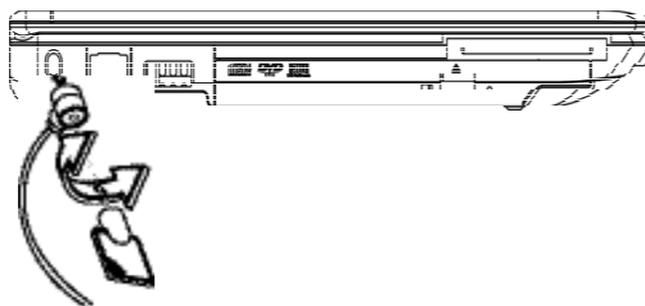


3.5 貴方のW251UシリーズノートPCを保護する

W251UシリーズノートPCは同時にソフトウェアとハードウェアのセキュリティロックを搭載し、貴方のW251UシリーズノートPCを保護します。

セキュリティロックの使用:

PCの背部にセキュリティロックノッチが見られ、Kensingtonと互換性のあるセキュリティロックも使用できます。

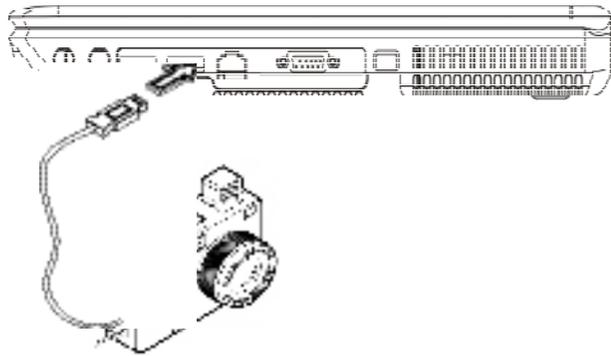


第四章 周辺装置と接続する

本章ではステップバイステップで、W251UシリーズノートPCを周辺装置と接続する方法を説明します。

4.1 USBポートを使用する

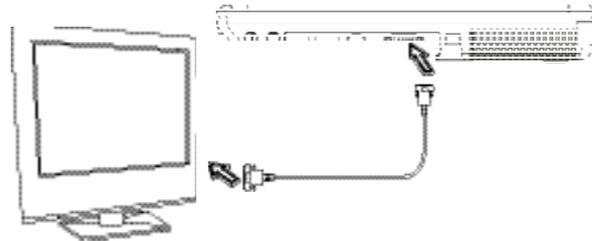
USBポートは種類多くの外部の周辺装置と接続し、同時にPCに実行することができます。これらの装置は:フロッピードライブ・マウス・デジタルカメラ・スキャナー・プリンター・光学ディスクドライブ・キーボードとゲーム装置などが含まれています。USBポートはまたハブ(HUB)や外部のワークステーションにもなれます。



4.2 外部インジゲーターと接続する

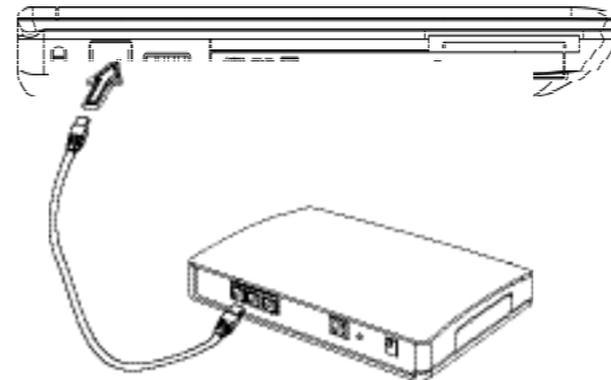
PCのVGAポートは外部のモニターと接続する時、下記のステップを参照してください。

1. 貴方のノートPCの右側に15-ピンのVGAポートが取り付けられ、モニターポートからビデオ信号ケーブルを通して、外部モニター(或いはVGAアダプター)と接続します。
2. 外部モニターのパワーケーブルを電源コンセントと接続し、PCの電源をオンします。
3. PCのウィンドウ デスクトップをマウスの右ボタンでクリックすると、デスクトップのメニューが開きます。プロパティをクリックして、ディスプレイ プロパティ ウィンドウを開きます。
4. ディスプレー プロパティ ウィンドウにおいて、セッティングタブの下のアドバンスをクリックしてから、Intel®グラフィック メディア加速器をクリックします。モバイルのドライバーを適當の調整すると、貴方の外部モニターはスクリーンに映すことができます。
5. このダイアログボックスにおいて、スクリーン解像度とカラー階調を調整することができます。



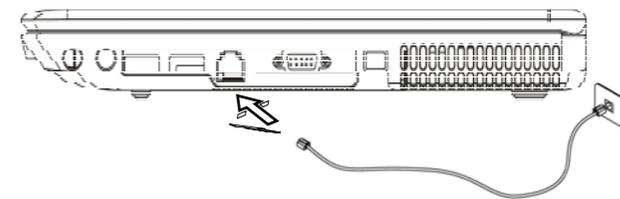
4.3 LANポートを使う

1. 箱の中の付属品のRJ-45ケーブルを取り出して、両端にコネクタがついています。
2. 片方のケーブルを壁のネットワークのコンセントやハブに接続します。
3. ケーブルのもう片方は構内通信網のLANポートに接続します。



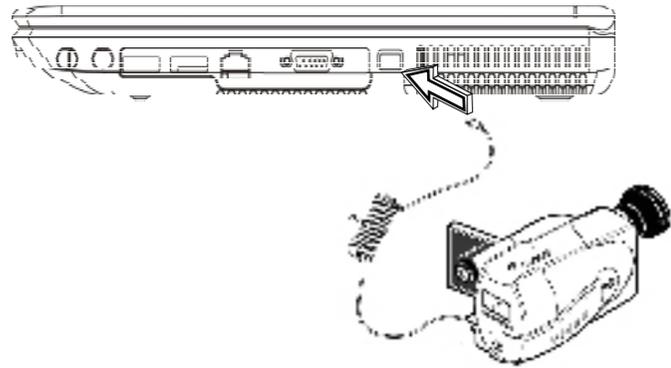
4. モデムポートを使う

モデムを内蔵し、直接の電話ジャックに挿入すると、電話線に接続します。



4.5 IEEE 1394ポート

IEEE 1394ポートを内蔵し、互換性のあるIEEE 1394ビデオ伝送やデータバックアップと接続することができます。Windowsオペレーティングシステムの中では、自動的に装置を認知し、適当なドライバーをインストールすることができるが、現在の周辺装置をインストールすることを薦めます。詳しいことは、貴方のハードマニュアルを参照してください。

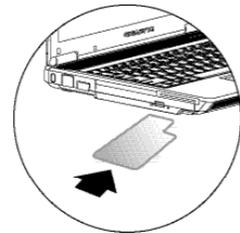


4.6 PCI高速カード/新カードスロット

PCI高速カード(或いは新カード)スロットは、貴方のPCと他のコミュニケーションデバイス、例えばネットワークアダプター・ファックス/モデムや外部のストレージデバイスなどのデバイスの間のインターフェースとして、使用可能です。

▶カードを挿入する◀

1. カードのラベル面が上方へ向くように、金属コネクタがカードスロットに挿入しているのを確認して下さい。
2. カードをカードスロットに挿入し、奥まで押入れます。
3. 貴方のPCI高速カードはドライバーが必要であるか、オペレーティングシステムが直接読取れます。貴方のWindowsオペレーティングシステムは貴方の装置にドライバーを入れたはずだが、もし入れてない場合は、適当なドライバーをインストールします。
4. インストール成功後、PCはビーの音を二回するが、もし一回だけなら、カードは認識されていません。

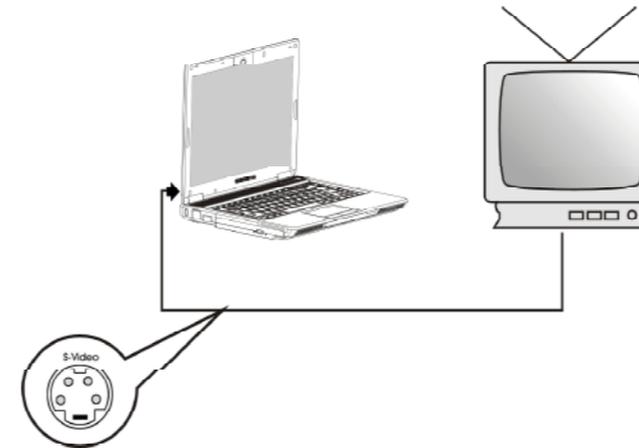


▶カードを取り出す◀

1. カードスロット上方のイジェクトボタンを押して、もう一回押すとカードがイジェクトされます。

4.7 S-Videoポートと接続する

W251UシリーズノートPCにはS-Videoポートが取付けられ、S-Videoで外部のテレビと接続することができます。



4.8 貴方のブルートゥースと無線装置を使用する

本W251UシリーズノートPCは、同時にブルートゥースとWi-Fi無線装置をサポートします。Fn+Escを押すと、ブルートゥース機能が起動または停止され、Fn+F2を押すと、無線装置機能が起動または停止されます。PCとブルートゥース及び無線装置を接続する時、ハードウェアメーカーのマニュアルを参照下さい。



4.9 SD/MMC/MS/MSプロカード

マルチメディアのカードスロットは、W251UシリーズノートPCの前面に取付けられ、D/MMC/MS/MSプロカードを読取ることができます。





第五章 トラブルシューティング

この章節の中で、我々はよく訊かれる質問を記入し、また解決法を教えます。

5.1 よく訊かれる質問

- ◇ 私のPCが休止状態になる時間が速過ぎて、いつもキーを押すかマウスを移動しないと、スクリーンは戻りません。どうしたら良いでしょうか？

Windowsの電源管理部分の問題です。スタート/コントローラー/パフォーマンスとメンテナンス/パワーオプションをクリックし、“モニターを閉じる” オプションで時間を変更し、あなたは電源調整時間を選択するか、また電池の供給時間を選択することができます。

- ◇ 私はファイル削除とリアレンジすると、プログラムのスピードが速くなると聞いたが、どうしたら良いでしょうか？

有効的なディスクメンテナンスは、プログラムの実行スピードが速くなります。これには不必要なファイル削除・ハードディスクのフラグメンテーションを解消するとファイルが有効的にグループ化されることを含みます。Windowsのメンテナンス機能はディスクリナップによって、不必要なファイル削除し、そしてデフラグメンテーションによって、断片ファイルをブロックすることです。詳しいことは、Windowsの使用説明を参照して下さい。

- ◇ 内部のファックス/モデムのダイヤルトンのボリュームが低すぎて、どうしたら改善できますか？

スタート/コントロールパネル/音、スピーチとオーディオ装置に入っ
て、装置ボリュームのボリュームバーでスピーカーのボリュームを調整して下さい。

- ◇ 私のノートPCでどんなマイクを使うことができますか？

あなたは自分を拡大できるマイクが必要です。

- ◇ 私のスピーカーはエコあります。どうしたら良いですか？

タスクバーの上でスピーカーをダブルクリックしてから、マイクバランスでミュートボックスをチェックして下さい。

- ◇ ソフト問題のため、私はWindowsからPCを電源を閉じることができません。電源ボタンを押しても作動しません。どうしたらフォースオフできますか？

あなたはすくなくとも4秒間以上電源ボタンを押し続けることを確認して下さい。通常電源はこれでオフになります。

- ◇ しばらくの間使用していなかったが、どうして私のノートPCは充電されないでしょうか？

あなたのノートPCは長期間使用されていなかった(一ヶ月以上)から、電池が低電圧保護モードに入ります。この状況において、再び正常な電圧に戻るには、数時間も掛けて、ゆっくりと充電することが必要です。充電が完全になった時、あなたのノートPCはまた正常状態に戻ります。

- ◇ 私のノートPCは“CMOS低電池”を示しています。どうしたら良いですか？

もしあなたのノートPCは電源がない(即ち電源をコンセントから抜いて、また電池も取外します)期間が45日を超えた場合は、CMOSに保存したデータは消えます。

下記のステップであなたのCMOS設定を再構築して下さい。

1. F2を押して、BIOS設定機能に入ります。
2. "Load Optional Defaults?" を選択し、この項目が見えたら、<OK>を選択して、<Enter>を押します。
3. "Save Changes and Exit" を選択し、<OK>を選択した後、<Enter>を押して、あなたのPCをリスタートして下さい。

- ◇ どうしたら装置を抜くまたはイジェクトできますか？

1.タスクバーの隣りの通知領域をダブルクリックして、アイコンを除去します。プラグリストが現われ、また安全除去をサポートし、現在システムの内部に取付けた装置を除去します。もし安全除去のアイコンが現われていないなら、安全除去で装置を抜くまたはイジェクトすることはできません。

2.ハードウェアを安全除去時、装置リストであなたが抜くまたはイジェクトする装置を選択してから、stopをクリックします。これはシステムに装置を抜くまたはイジェクトすることを教えます。

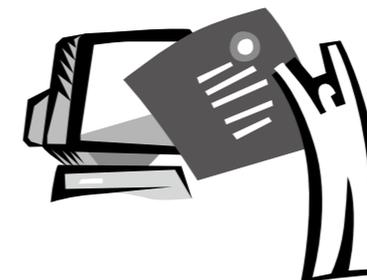
3.ハードウェア装置をストップする時、“OK” をクリックし、今通知領域に装置を安全除去の説明が現われます。

注意:

安全除去をサポートする装置を抜くまたはイジェクトする場合は、まず安全除去を利用して、システムに通知しないと、データが紛失したり、或いはシステムが不安定になったりすることになります。例えばデータ作動時、装置を抜くと、データが紛失します。しかし、もしあなたが安全除去を利用する前に、システムに通知すれば、データの紛失が避けられます。

注意:

システム作動時、外部と接続する記憶体は安全除去できるので、このシステムはデフォルトによって、キャッシュ書き込み機能が失ってしまう。このため、装置を抜いても、データが紛失しません。書き込み機能が失うと、システムはより遅い機能になる可能性があるため、安全除去を完成した時、必ずキャッシュ書き込み機能を確認して下さい。



附録 A 規格

本附録はあなたにW251UシリーズノートPCの技術とハードウェアの情報を提供します。注意してもらいたいことは、ここで記載している情報は、あなたのノートPCとは異なっているかもしれません。通知なしに規格が変更される場合があるので、現在本マニュアルは最新内容に修正されました。

マイクロプロセッサ

- Intel® Yonah®デュアルコアプロセッサ-T2300~2700
- Intel® Yonah®シングルコアプロセッサ-T1300~1400
- Intel® Yonah®デュアルコアプロセッサ-T2300~2700

L2 キャッシュ

- Intel® Yonah®デュアルコアプロセッサ-T2300~2700 (L2 快取記憶体 2MB)
- Intel® Celeron® Mプロセッサ-410~430(L2キャッシュ 1MB)

チップセット

- Intel® 945GM/ ICH7-M

記憶体

- 256MBで2GB 533/667MHZ DDR2 SDRAMまでアップグレード能のデュアル SODIMMモジュール。
- 1 MB flash ROM BIOS

データ保存

- 2.5", 9.5mm・SATAハードディスク・5400rpmは40GB/60GB/80GB/100GBが揃っています。
- モジュール化された5.25"/12.7mmスリムx1台DVD-COMBO/DVD-Dual/ Super Multi
- 4イン1 SD/ MMC/ MS/ MSPROカードリーダー

ディスプレイとビデオ

- 12.1インチ TFT-LCD, WXGA (1280X800)の乱反射カットタイプ
- 同時ディスプレイをサーポートするLCD 和 CRT
- デュアル独立ディスプレイ

連結性

- 整合された10/100/1000 Mbps高速Ethernetコネクタ
- 56Kbpsファックス/データ(fax/data)モデム内蔵
- ユニバーサル・シリアル・バス(USB) 2.0ポートx3個

- デュアルバンド構内通信網Intel® PRO/Wireless 3945ABG, IEEE 802.11 a+b+g (オプション)

オーディオ

- ハイ デフィニションオーディオ(Alzalia)内蔵
- ステレオスピーカー デュアル アレイ マイクロフォン内蔵
- 独立したオーディオポートで、イヤホン・ライン インとマイクロフォンの入力装置として使用可能。独立の音訊埠、可用于耳機輸出、Line-In和麥克風輸入装置

キーボードとポインティングデバイス

- 86キー、アメリカ向き/87キー、ヨーロッパ向き/90キー 日本のWindows機能キーボード
- 人体光学中心でスクロール機能を持ったタッチパッドポインティングデバイス

I/Oポート

- 統合された1.3メガ画素のカメラx1台
- IEEE 1394ポートx1個
- RJ-11電話ジャック(V.92, 56Kbpsモデム) x1個
- RJ-45ネットワークジャックx1個
- DC電源入力ジャック(AC変圧器) x1個
- VGAポートx1個
- スピーカー/イヤホン出力ジャック(3.5mmミニジャック) x1個
- マイクロフォン入力ジャック(3.5mmミニジャック) x1個
- USB 2.0ポートx3個
- PCI 高速カードx1個
- S-videoポートx1個

サイズと重量(電池と光学ドライブを含む)

- 12.1インチのディスプレイモデル：約1.75キログラム
 - 299 (幅) × 220 (高さ) × 24~23 mm (高さ)
- 電源：65W AC変圧器 20V 3.25A



附録 B サービスセンター

本附録はあなたにW251UシリーズノートPCの世界中のサービスセンターを提供します。

Taiwan (Headquarters) GIGA-BYTE TECHNOLOGY CO., LTD.

住所: 中華民國台湾台北県新店市宝強路 6 号

電話: +886 (2) 8912-4888

ファックス: +886 (2) 8912-4004

私の質問はどう提出した方が良いでしょうか？

技術面 技嘉商品の使用問題に関して

非技術面 販売と販路の議題

ウェブサイト:(英語): <http://tw.giga-byte.com/>ウェブサイト:(中国語): <http://chinese.giga-byte.com/>

U.S.A. G.B.T. INC.

電話: +1 (626) 854-9338

ファックス: +1 (626) 854-9339

ウェブサイト: <http://www.giga-byte.com/>

Germany G.B.T. TECHNOLOGY TRADING GMBH

電話: +49-40-2533040 (Sales), +49-1803-428468 (Tech.)

ファックス: + 49-40-25492343(Sales),+49-1803-428329 (Tech.)

ウェブサイト: <http://www.gigabyte.de/>

Japan NIPPON GIGA-BYTE CORPORATION

電話: +81-3-5791-5438

ファックス: +81-3-5791-5439

ウェブサイト: <http://www.gigabyte.co.jp/>

China G.B.T. TECH. TRADING CO., LTD.

上海

電話: +86-21-63410999

ファックス: +86-21-63410100

ウェブサイト: <http://www.gigabyte.com.cn/>

廣州

電話: +86-20-87540700

ファックス: +86-20-87544306

ウェブサイト: <http://www.gigabyte.com.cn/>

北京

電話: +86-10-62102838

ファックス: +86-10-62102848

ウェブサイト: <http://www.gigabyte.com.cn/>

成都

電話: 86-28-85236930

ファックス: +86-28-85256822

ウェブサイト: <http://www.gigabyte.com.cn/>

武漢

電話: 86-27-87851312

ファックス: +86-27-87851330

ウェブサイト: <http://www.gigabyte.com.cn/>

西安

電話: +86-29-85531943

ファックス: +86-29-85539821

ウェブサイト: <http://www.gigabyte.com.cn/>

瀋陽

電話: +86-24-83992901

ファックス: +86-24-83992809

ウェブサイト: <http://www.gigabyte.com.cn/>

濟南

電話: +86-531-86992681

ファックス: +86-531-86951962

ウェブサイト: <http://www.gigabyte.com.cn/>

U.K. G.B.T. TECH. CO., LTD.

電話: +44-1908-362700

ファックス: +44-1908-362709

ウェブサイト: <http://uk.giga-byte.com/>

Australia GIGABYTE TECHNOLOGY PTY. LTD.

電話: +61 3 85616288

ファックス: +61 3 85616222

ウェブサイト: <http://www.giga-byte.com.au/>

Singapore GIGABYTE SINGAPORE PTE. LTD.

ウェブサイト: <http://www.gigabyte.com.sg/>

The Netherlands GIGA-BYTE TECHNOLOGY B.V.

電話: +31 40 290 2088 ファックス: +31 40 290 2089

ウェブサイト: <http://www.giga-byte.nl/>

France GIGABYTE TECHNOLOGY FRANCE S.A.R.L.

地址: 47 allée des impressionnistes , immeuble Gauguin-93420 Villepinte (France)

電話: +800 444 22983 (+800 GIGABYTE)

ウェブサイト: <http://www.gigabyte.fr/>

Russia Moscow Representative Office Of Giga-Byte Technology Co., Ltd.

ウェブサイト: <http://www.gigabyte.ru/>

Poland Office of GIGA-BYTE TECHNOLOGY Co., Ltd. in POLAND

ウェブサイト: <http://www.gigabyte.pl/>

Czech Republic Representative Office Of GIGA-BYTE Technology Co., Ltd. in CZECH REPUBLIC

ウェブサイト: <http://www.gigabyte.cz/>

Romania Representative Office Of GIGA-BYTE Technology Co., Ltd. in Romania

ウェブサイト: <http://www.gigabyte.com.ro/>

Serbia & Montenegro Representative Office Of GIGA-BYTE Technology Co., Ltd. in SERBIA & MONTENEGRO

ウェブサイト: <http://www.gigabyte.co.yu/>